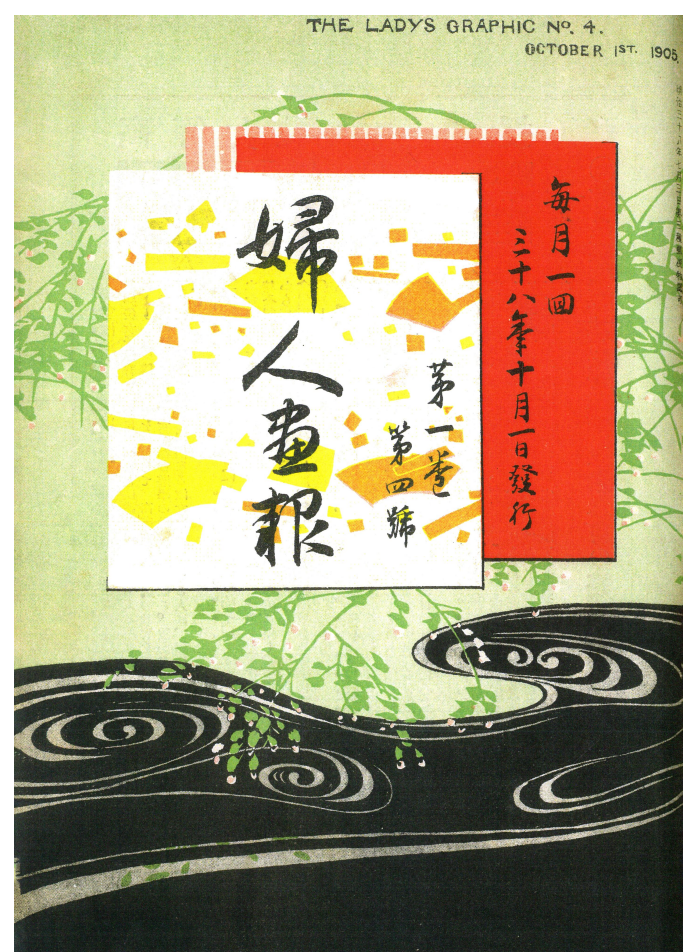


『婦人画報』
電子書籍
復刻版
ページ見本



Kakashi, inc.

婦人画報

發行の辭

征露の役起りて以來は我國婦人の活動殊に目覺ましく、又女子教育の如き戦時の故を以て或は退歩すべくして實際は之に反し實に空前の盛況を見ること、誠に聖代の賜と謂つべし。此雑誌は此時勢に促されて生れたるなり。則ち時勢の要求に應じたるなり。幸に能く女界の活動、教育、好尚、流行等の事實を畫報し得て、更に善美なる傾向を助長し得ば本誌の發行亦た徒爾ならず。



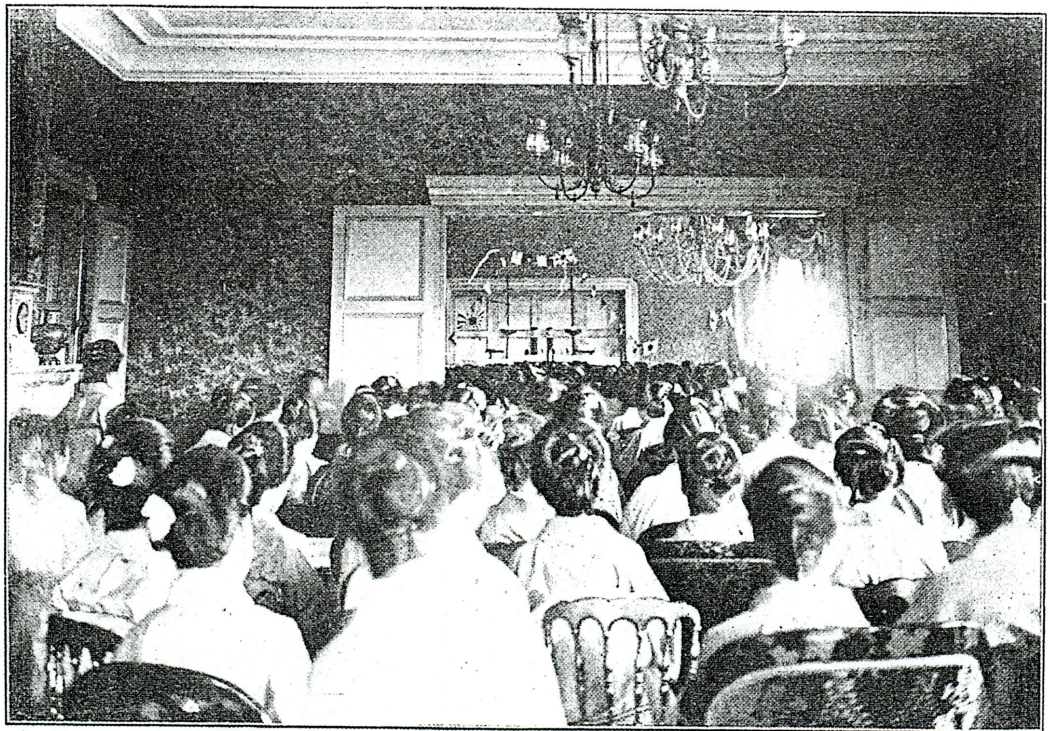
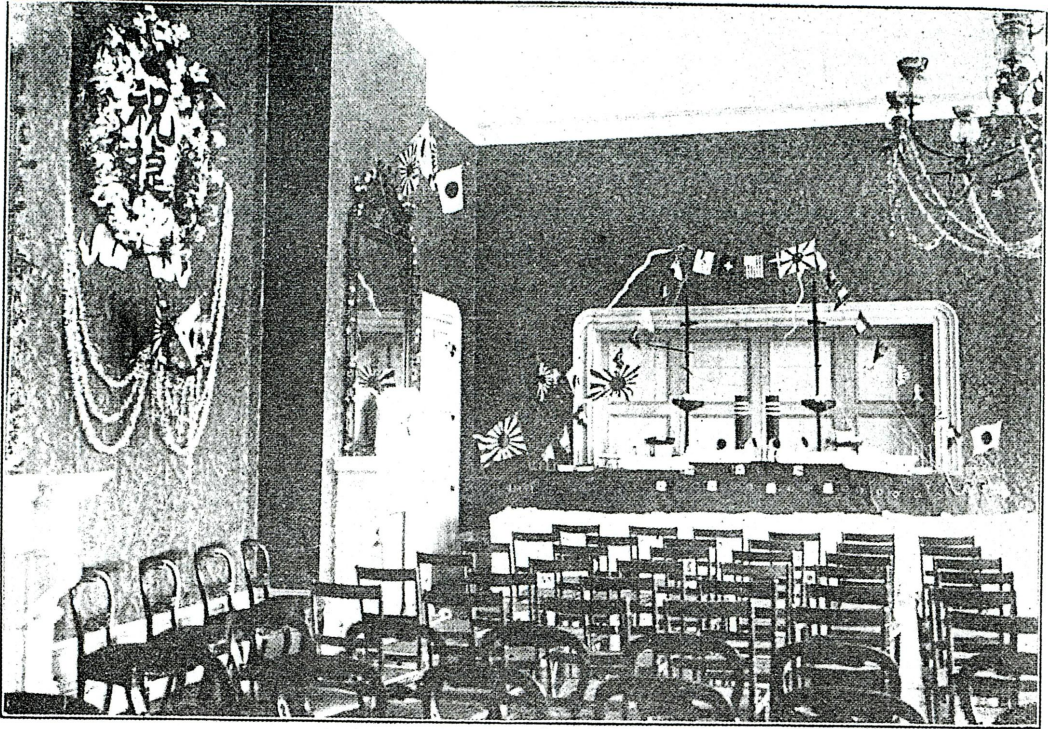
明治三十八年

第一卷第一號

七月一日發行

日 本 海 軍 戦 勝 祝 捷 會

六月廿二日、愛國婦人會、東洋婦人會、大日本婦人教育會、大日本女學會、其他各團體に關係ある貴婦人の首唱に係る婦人祝捷會華族會館に於て開かる。
三越呉服店は錦緞絨羅にて軍艦并に室内の裝飾をなせり。



Ladies' celebration of the victory in the Sea of Japan, held at the Nobles' Meeting Hall.



婦人畫報第十三卷八年

華族女學校の運動會
家庭に於ける女王殿下
梨本宮妃殿下
表情體操デパサート
兩會長
貴婦人の歌會
女學校の西洋畫教室
花市
女畫家の傑作
女學校の日本畫教室
婦人の薙刀仕合
ロンドンの交際社會
英國婦人の水浴新工夫
日本海海戰の祝捷會

畫報

女學生の野遊
少女の旅行服裝
親子
寄宿家庭園の親睦
女學校の禮法教授
小女の刺繡
寄宿舎の室母
女子大學の制京教室
英國貴婦人の養犬
スキデンス式體操
女學生の沙干狩
グリーキ少女の遊戲(名畫)
女學校の生花教室
英國婦人の自動車俱樂部員



婦人畫報第十三卷八年

華族女學校の運動會
家庭に於ける女王殿下
梨本宮妃殿下
表情體操デパサート
兩會長
貴婦人の歌會
女學校の西洋畫教室
花市
女畫家の傑作
女學校の日本畫教室
婦人の薙刀仕合
ロンドンの交際社會
英國婦人の水浴新工夫
日本海海戰の祝捷會

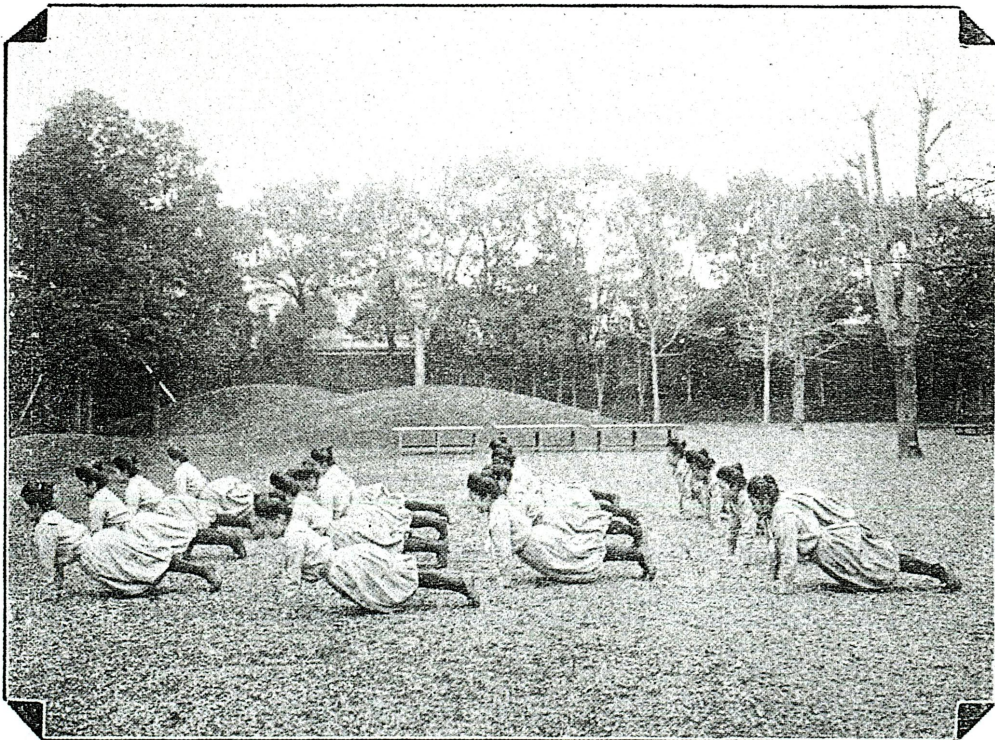
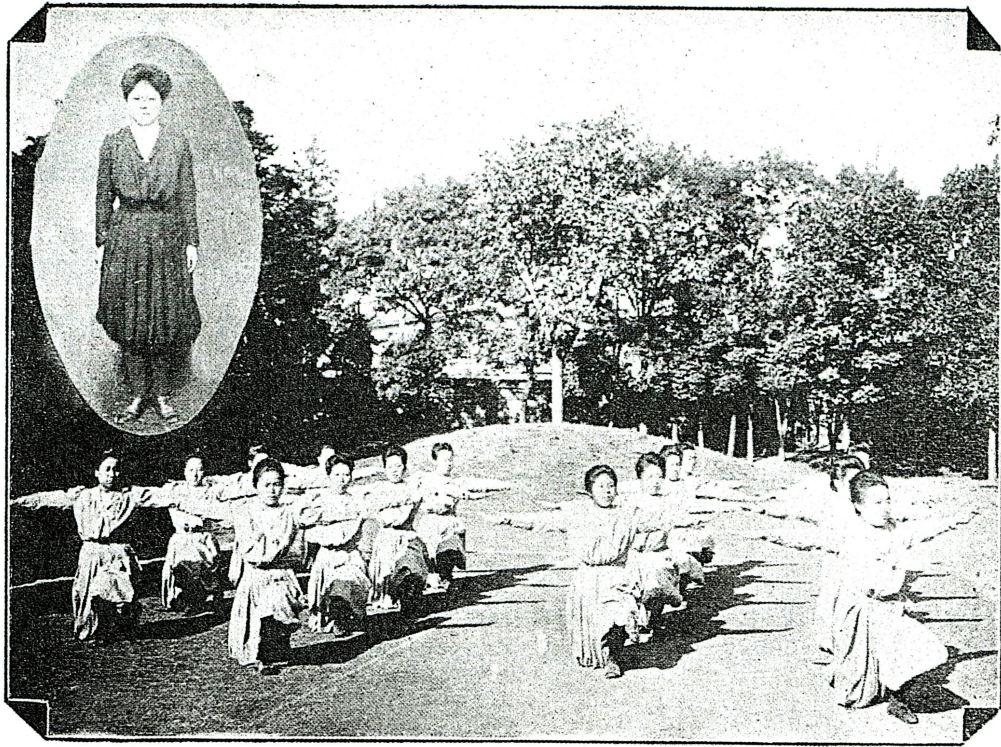
畫報

女學生の野遊
少女の旅行服裝
親子
寄宿家庭園の親睦
女學校の禮法教授
小女の刺繡
寄宿舎の室母
女子大學の制京教室
英國貴婦人の養犬
スキデンス式體操
女學生の沙干狩
グリーキ少女の遊戲(名畫)
女學校の生花教室
英國婦人の自動車俱樂部員



操 體 式 ソ デ キ ス

女子高等師範學校國語科生徒井口教授に就てスキデンス式体操練習の光景なり。



Students of the Girls' Higher Normal School practising Swedish sports.



婦人畫報の 發刊に就て

伯爵 大隈重信君

近來我國の婦人も諸種の方面に活動し始めて、其地位も漸く高まり、其勢力も段々と認めらるゝに至つたので、従て婦人問題は、大に世人の注意を惹くやうになつた。この際に於て婦人畫報の發刊は誠に時機を得たものと云はねばならぬ。唯是れ一の畫報である、而かも之に依て美的方面から婦人と云ふものが研究され、畫の上から風俗と云ふものが研究され、家庭と云ふものが研究されるのである、同時にまた時代の精神、時代の思潮までが極めて多趣味に一の畫報から暗々裡に示さるゝのである。苟も畫報に従事する人は皆な美術を應用する人である、文學的思想を有する人である、凡て審美的眼光からやつて居る人であるから、其畫報の範圍をも一部少數の婦人に限らず、なるべく平等的に多方面に亘りて其諸々の

眞相を遺憾なく描寫するやうに力めねばならぬと思ふ。例へば凡ての學校、凡ての家庭、婦人の裝飾、婦人の娛樂、婦人の好尚、及びそれが自然時の風俗に依て變遷し行く有様や、或は婦人の日常の動作、諸種の會合の模様など皆な取て以て畫報の對象となすべきものであらうと思ふ。また

▲富人の家庭のみならず

貧者の家庭の有様も必要である、貴婦人の夜會や舞踏會や園遊會や其他朝廷の儀式に於ける婦人のみに力を用ゐるときは、却て日本婦人の眞相を誤るの恐れがある。そこで一方にコートドレスの盛裝を描くと同時に、一方には普通の白襟紋付もなからねばならぬ、振袖もある可し、島田もある可し、束髪も可なり、海老茶も亦た結構である、時代の精神を表はすには以上のもの皆必要である。封建時代の大名貴婦人の裝飾も亦たあつて宜しいと思ふ、なぜなれば是等は既に全く廢つて了つたものもあれど、また殘つて居るものもある、今日の衣裳の模様も多くは是等の模様を應用して來たものであるから、多少の參考にならぬとも限らぬ。

▲婦人の美を表はすにも

顔容だけでは甚だ足らぬと思ふ、なにか之に附け加へてこそ始めて其美も引立つのである。一朵の櫻、之れが朝日に匂ふて愈々其艷麗の色を増すと同じく、物は其周圍の様々の附屬物と相對照して一層の趣味を生ずるものである。婦人の身軀

萬一不慮等の事も候はゞ私一人安泰に致し居候ては兼々京都へ申合せ其場合を逃れ候様に當地の人々に思はれ臆病不義の名を請け存命候ても萬一左様の場合に至り候はゞ覺悟致し候心得に御座候同じ事京都にては私義心も分り兼候まゝもしく左様の思しめしに有らせられ候はゞ私上京は御斷申入りくれば慶喜は身より出候事に候へ共天障院は昭徳院殿(家茂將軍)在世中孝道を盡され候まゝ私にも乍不及昭徳院殿孝心を相守候心得故天障院初め萬一不慮等も候て私一人安泰に致し居候ては亡夫への貞操も立難候まゝ私一身は當家存亡に従候心得に御座候信義の爲め一命も惜不申候へども全妹私下向の事先

帝様(孝明天皇)の御慮を惱され候へども無據次第に付段々御勸有らせられ下向致し候事故當今様御代にて無據事とは申作私兎も角も成候はゞ當今様御不義と申上候様にては先帝様へ私不悌の事且は此度の一件昭徳院殿に候はゞ私いか様に成候ても當然の事に候へ共慶喜



子帽の行流近最里巴

故に朝敵と共に身命を捨て候ては御父帝様玉體を御汚し申上候様の事にて不孝の段恐入残念の事に候孝を立てんと致せば不義に當り義を致せば不悌に成誠に進退いかゞ致しよろしくやと當惑のみ致し居候何れとも後世まで潔名を残し度候間御差圖頼入候以上右同様の文二月朔日出にて橋本大納言へ出し置候

エミリー、ブ

ロンテ女史

中澤臨川

あり、況して微賤なる一女兒の華も咲かぬ短命なる一期を、誰が奇を好むの心か争ひ傳ふべき。エミリー、ブロンテの一生と其死後とは凡てが破られざる墓なり、忘却の鎖の長さ長き連續なり。我はそもこの一女兒の爲めに何を物せんとて筆をとれるや。

功名世界を舞臺とする英雄君主の身にも顯晦の数は免れずと聞く、千古の哲人空しく恨を吞んで深甚なる思想の未だ書かれざる書物を胸に懷いて逝くも

其の歌で大笑ひであつたが、籠手田は歌は出来ないから、今度來たなら何でも返歌で責めておやりなさいと仰やつて大笑ひを致しました。それから後河田さんの御宅で稽古始めや稽古納めに籠手田さんと御一緒にゐるものでございますから、一度大いに責めました所が歌が出来ぬとは仰つしやらないで返歌をしやうと思つたけれども、私が上げると戀歌となるから、却つてあなたの爲に良くあるまいと思つてそれで返歌をしなかつたのだなどと負惜みを仰やるのでございます。それから非常に御懇意になりまして、實は今日まで生きて居て下さると私も大層力を得たのですが誠に残念に思つて居ります。併し私もいろ／＼苦辛をして、細くも引續き今日まで斯うやつて薙刀の方に従事して居る次第でございます。

なき人はおとつれもせて言の緒を

たちし月日そかへり來にけり

大納言應綱母



露西亞の最長年者本百年二十歳

女子の體操

日本女子大學教師 白井規矩郎

日本では、女の用ゐる體操も、男の用ゐる體操も、大抵同じ組織に出來て居るものを應用して居るやうである、それで今

まで世間で女子が體操を餘り好かぬとか、或は厭がるとか云ふのは、それには種々原因もありませうけれども、男子のやる仕事と女子のやる仕事とが同じであると云ふのが其中の重なる原因ではないかと思ひます。さう云ふ者からして、今自分が主として女子大學に於て試みて居る體操は總て音楽に調和をして、動作の強弱、緩急の變化を以て、且つ女子の生理的訓練が十分に出來るといふ體操を與へて居ります、もう一つは、今までの體操にして見ますと、小學校にしても亦高等女學校にしても、學年が進むに従つて方法も多少變化をして行くと云ふことが十分に出來ない、それ故に其邊にも注意して同じ啞鈴をやるにしましても、一年のやる啞鈴と二年のやる啞鈴と



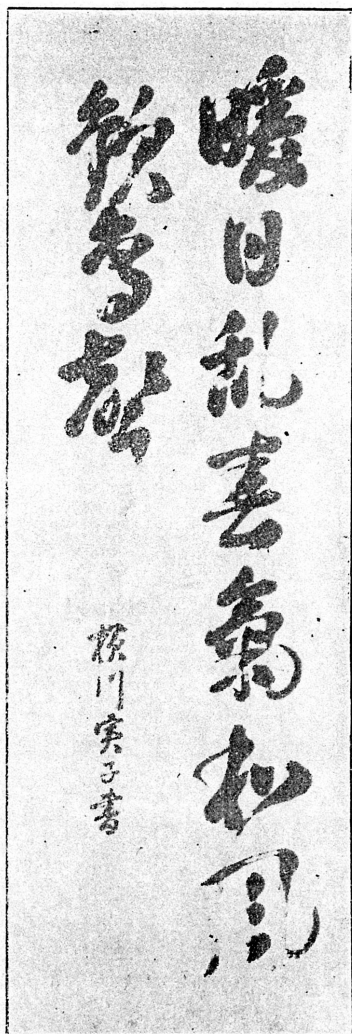
家
庭

同情すべき離婚

宮田 脩

戦捷と云ふキツ
か、我日本と
云ふ玉手箱は、世
界多數の觀客の前
に開かれる事にな
つた。勿論今迄て

も好奇心に富むた彼等の或者は、注目して居ないではなかつたが、今度と云ふ今度は愈々總がうりになつて、此箱を剖かねばならぬと云ふ、意氣込みにさせたい。仍て我等此中に潜む日本人は、是等遠來の觀客に向つて、得意とすべき戦勝の光榮を顯す許でなく、猶ほ美術上に、歴史上に、風俗上



横川実子書

跡見女學校横川實子書

に幾多の光榮とすべき事物を持つて居る。然し是と共にまた餘り光榮とすべからざる事柄も鮮くない。彼の離婚數の多い事の如きは、即ち其一である。元より神ならぬ世に、完全無缺と云ふ事は望めぬ事であるが、此現象の如きは、人の世は愚か餘りに動物的に近い、我國民の不名譽此上もない事實ではあるまいか。今や衆人環堵の間に立つて、此光榮を擔ふ我等は、翻つて此反面の現象を考へるも、また徒な事ではあるまい。

我が統計表は、結婚と離婚との割合を、三に對する一と云ふ様な、痛嘆すべき結果の報告をして居る。即ち三人の娘を持つて居る親は、將來必ず其内の一人をして破鏡の嘆に沈ませなければならぬ理である。蝶よ花よと育て上げて、偕て夫れが人中に顔向けのならぬ、悲惨な運命になると想へば、雷に其親の嘆のみではあるまい。由來離婚と云ふ事は、社會の問題としても、道德の問題としても決して賞賛すべき性質のものでない事は、殊更に説く必要はない。苟くも結婚を以て人倫の

婦 人 の 職 業

印刷局に於て初めて女員を採用したるは、今より凡そ三十二年前(明治七年一月)にして、我國に於て女子をして公の業務に従事せしめたる嚆矢なり、目下女員の總數八百餘名、圖は印刷部彫刻課の女員機械彫刻に従事しつつある光景なり、(讀物毎能印刷局長の談話參照)。



The Bureau was the first public office in Japan, which employed women.

女 畫 家 の 泰 斗

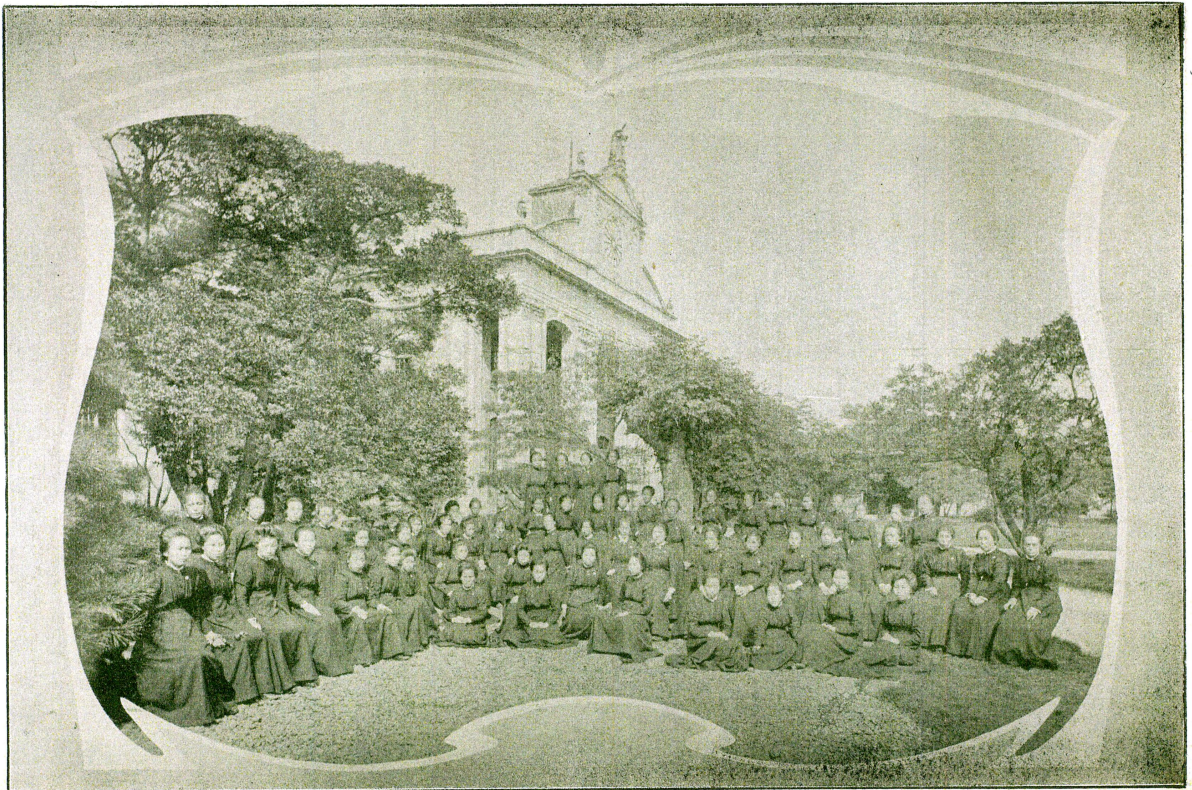
畫室に於ける野口小願女史。



Mme. "Shohin" Noguchi at her studio. The lady is the greatest of contemporary lady-artists in Japan.

女 役 員

印刷局女員集合の光景にして、同局八百餘名の女員は是等の役員に依て取締まらるゝなり、(讀物)得能印刷局長の談話參照。



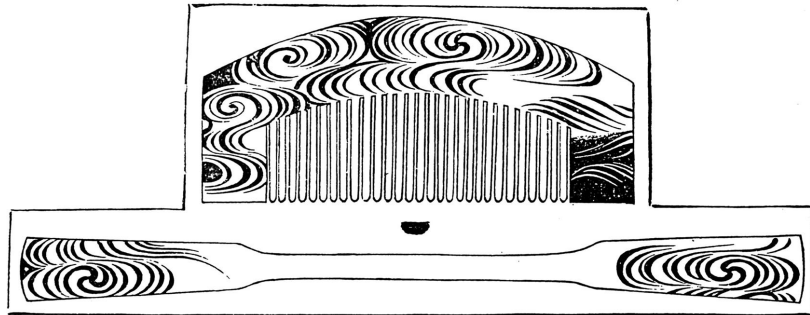
Group of superintendents of female employe's at the Government Printing Bureau.

雨乞ひの祭

ルーマニアに於ては旱魃に際し、玉蜀黍の收穫を保障せん爲め雨乞祭りを催す、圖は鄉村の男女水を振舞つゝ馳せめぐる光景なり。



浪の悦光



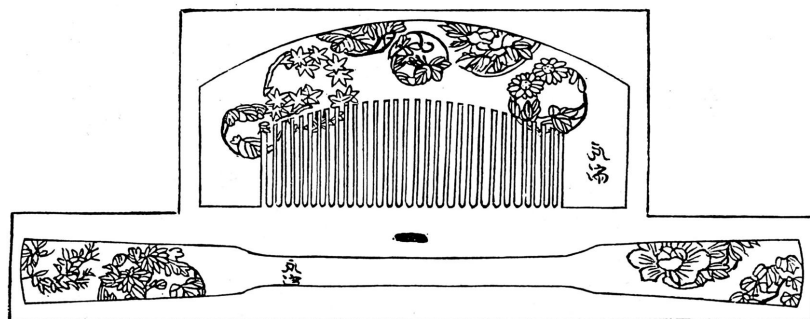
(一其) 品行流丹牡白西大

甲の華美な蒔繪を施した櫛笄が最も人氣に投じて居た。其後新月形、半京形と呼ぶ新形が現はれ、年増向としては利久

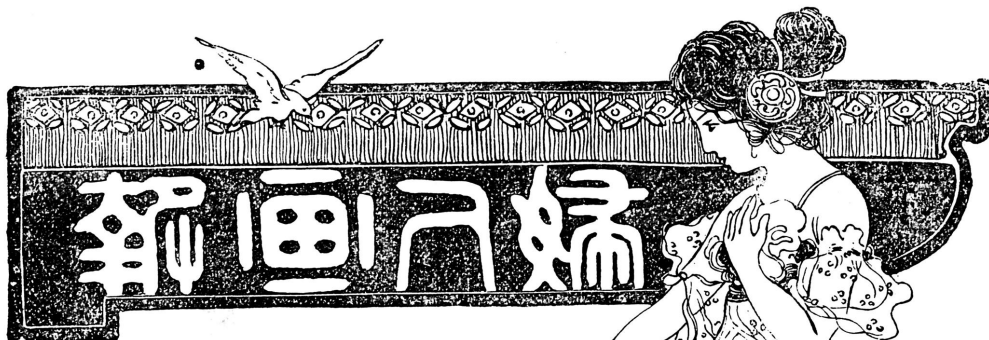
三圓位、卯甲で二三圓から五圓位、後さしの圖は松竹梅、松に羽衣、花桐等の模様で、價は四方張で二圓五十錢から五圓迄、本甲で七八圓から十五六圓迄丸鬘挿の小形ならば本甲で三圓五十錢から五六圓迄である。儀式用の品々は以上の如く殆んど大同小異であるに引替へ、平常結ぶ所の丸鬘用の櫛笄は、時々々の流行に連れて、其形狀が少しづつ變化して行くが、目下の流行として世人が賞用して居るのは操形と遠州形である、今から十年前、則ち日清戦争の終局を告げた廿八年の末つ方から翌年に掛けての流行は、お初形の變つた政子形と名づけた黒龍

新さし、都形等一時流行を極めたさうな、新月形の盛んな時代は卅一二年から卅三年の春頃の間で、黒龍甲の臺へ金地に蒔繪を施し、螺鈿又は金銀寶石の象蹄入で、二十歳から廿六七歳位迄の夫人が好んで用ゐたものだ、價は十五圓から卅五圓であつた、又古代妻形と言つて、齒だけ黒龍甲にして峯を金屬で製し、頭を軽くする衛生上の注意から、中を透し彫にて、笄も同じく左右を金屬製の透しにして七寶の彫刻を施した黒龍甲、是は三十四五以上の夫人向で、價は四十五圓から九十圓迄、新月形に次で出来た半京形は一時の流行で、古代向の高尚な物の賣行きのいゝのを見て、機敏なる大西白牡丹と玉寶堂の主人は、恰好を直して操

丸花の桐、菊、丹牡



(二其) 品行流丹牡白西大



女子の職業

印刷局長 得能通昌君談

女子の職業に就ては、諸方で話をした事もあり、又新聞にも書いて出したことがあります、
一體是れは初め私の親が、どうしても日本の女子は、上等社會は上等社會、中等社會は
中等社會、下等社會は下等社會で、本當に己れの職分を盡すやうにあつたら宜いだらうと云
ふ考を起したのが本であります、其の時分はまだ女學校なども今のやうな有様でなし、勞
働と云ふやうなことも見ることが出来なかつたのです、それで上等の仕事としては家庭は固
よりのこと、人の教育にも従事されたら宜からう、又その外の人には職業に従事したら宜から



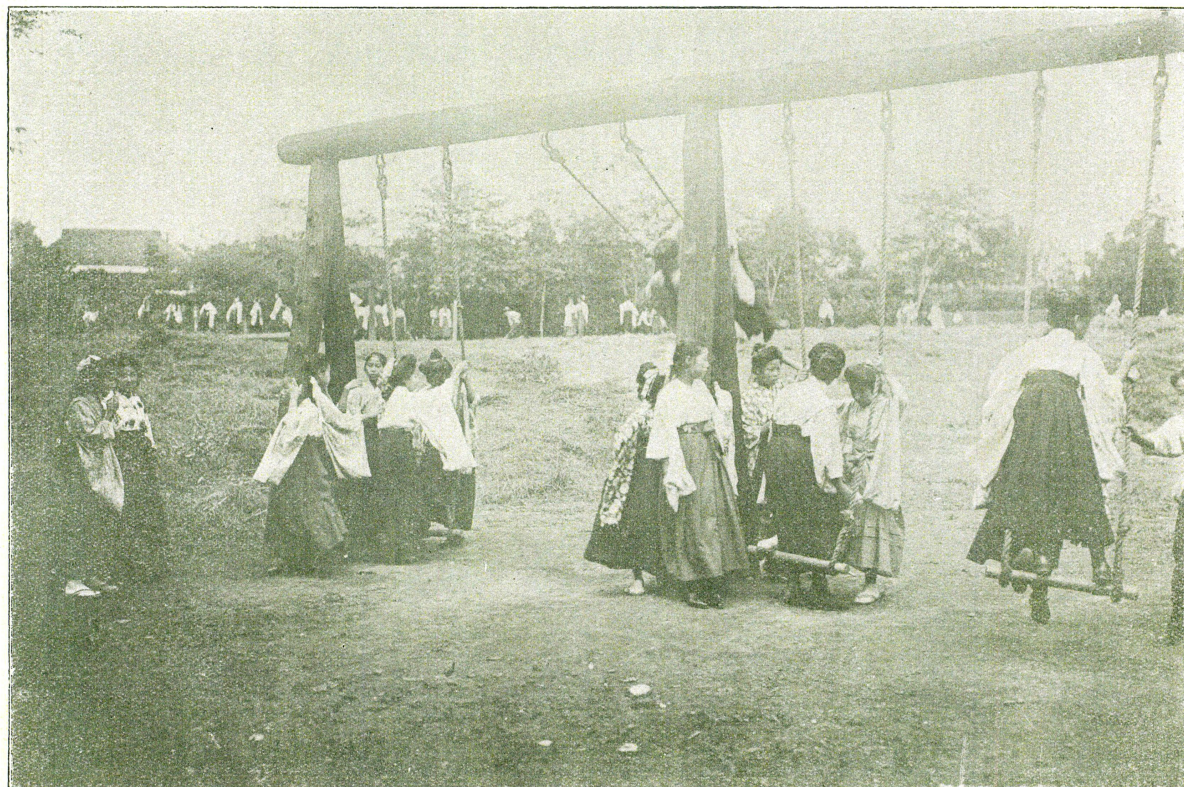
明治三十八年

第一卷第四號

十月一日發行

女 生 徒 の 遊 戯

東京府第三高等女學校生徒運動場に於て遊戯の光景なり。



Students of the Tokyo Third Girls' Higher School at play.

女 店 員

東京に於て最も多く店員に女子を採用し居るものは三越呉服店なり。目下四十餘名の女子は、客の接待掛、意匠室の監理、小物の販賣、簿記掛、電話掛等種々の方面に配置せられて、成績頗る宜しと云ふ、圖は其小物販賣掛の光景なり。



Sales-women at the Mitsukoshi Dry Goods Store. The store has over 40 female employee's among its staff.

親が熱心をやつて、私は其の意思を繼いでやつて来たのであるが、今は印刷局長であるから此の局の事だけより手を伸ばせないが、縦令此後印刷局を罷めても私は他の女子の職業に付て——女子の教育の事は政府でも大分力を盡されて居るから吾々共が言はなくても相當の進歩を見るでありませうが、女子の職業に付ては私は飽迄もやる決心であります、私の家内など

にも、今はいけないが私が此處を罷めたら此處の女工になれと言つて居ります、又自分でもなると言つて居ります、まア右様な次第で先達寫眞をとつてあげた通り印刷局などでも二千人ばかりの女工をあれだけに動かして居る、まだ是れから追々によくならうと思ひますが、どうぞ一度中の有様を視て頂きたい、御覽になると他の工場など、趣きの違つた所も幾らもあつて、御話したよりも實際の有様がよく分る、さうして世の中の女子に、人間と云ふものは決して遊んで居てはならぬものである、出来るだけ働かなければならぬ、働けば必ずそれに對する報酬があるものであると云ふことを知らして頂きたいのである。(完)



獨逸女學生の灌漑

流行及風俗

文學士 三輪田元道

近來催眠術の盛に行はるゝを見て、珍しく思ふ人もあるやう

ですが、これは古からあることと格別驚かなくもよい。但し、種類と程度が相異なるばかりである。例へば、流行とか風俗とか言ふのも其基原をたづねると、一種の素朴なる催眠術に外ならぬのです。

若し、廣く行ふ、點より言へば、流行とか風俗とかの方が、所謂催眠術よりも、より多く著しいのである、即ち、催眠術は感應する人と、せられぬ人とかがあるが、流行とか風俗とかは、殆ど、賢愚を問はず、貴賤を撰ばず、不意識的に感應せられます。見なさい、男子の多くは、何故、頭の髪を左側にて分けますか。女子の多く、何故、頭の髪を結ぶのですか。男子と同様に五分刈にしては悪いのですか。特に、帽子の形や、衣類やは、年々歳々一定せぬのであらうか。俗語は最も著しき流行がある

北白川宮武子女殿下



過般學習院女子部を御卒業遊ばされし北白川宮武子女王殿下（御年十八）最近の御寫眞なり。

Latest photograph of H. I. H. Princess Takeko of Kita-Shirakawa-no-Miya.